

運営及び競技の規定（一部抜粋）

- (1) 本大会は（公財）日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック及び、本大会「運営及び競技の規定」に則って行う。
- (2) マッチは7Gを原則とする。
- (3) 使用球は団体戦は、上位大会にならない、男女団体戦を（アカエム）、個人戦男子（ダンロップ）、個人戦女子（ケンコー）とする。
- (4) 服装・ゼッケンについては、選手・監督・外部指導者・コーチは「要項」の規定に従うこと。「要項」に違反がある場合は出場・ベンチ入りを認めない。
- (5) ベンチは若い番号が（体育館）側を利用する。
- (6) ベンチ入りは登録選手（団体8名以内・個人2名）と監督またはコーチのいずれか1名による最大9名、個人戦も同様に最大3名とする。
- (7) 選手・監督・外部指導者・コーチの変更の場合は、各種「変更届」を各地区専門委員長に提出し、監督会議で承認を得ること。
- (8) 気温によっては、ヒートルールを採用する場合がある。その際は、当日の監督会議もしくは放送によって連絡をする。
※ヒートルール…ファイナルゲームに入る前に3分間の休息を許可すること。
- (8) 団体戦について
- (ア) 団体戦トーナメントにおいて、初戦のみ第3マッチまで行う。
それ以後は2-0で対戦を終了する。
- (イ) 団体戦の審判は、相互審判を原則とし、上位の対戦を本部審判とする。
- (ウ) 勝者が採点表（ジャッジペーパー）を本部へ届ける。
- (9) 個人戦について
- (ア) 第1試合の審判のみ本部で以下のように割り当てる。
男子：①(8) ②(16) ③(24) ④(32) ⑤(40) ⑥(48) ⑦(56) ⑧(64)
女子：⑨(8) ⑩(16) ⑪(24) ⑫(32) ⑬(40) ⑭(48) ⑮(56) ⑯(64)
- (イ) 第2試合以後の審判は、敗者審判を原則とし、上位の対戦を本部審判とする。
- (ウ) 勝者が採点表（ジャッジペーパー）を本部へ届ける。
- (10) 服装・医療用具等について
- (ア) 「要項」の規定による、用具・ウェア・ゼッケン・ソックス・シューズを使用すること。
- (イ) 当日は高温が予想され、あくまで熱中症防止の視点から、シャツを出してプレーしてもよいものとする。
- (ウ) サポーター等の着用の場合は「医療用具使用届」を各地区専門委員長に提出すること。
- (11) 会場使用について
※会場使用注意事項及び感染症防止策については別紙
- (12) 参加校数・参加選手数

大会参加数	参加チーム数	参加選手数
男子	30 校	169 人
女子	36 校	180 人